

大阪産業大学 後援会 (保護者会) だより

2021 年 12 月発行
(令和 3 年度第 2 号・通巻 108 号)

POSU

Parents ↔ Osaka Sangyo University

2021
Vol.108

OSAKA SANGYO
UNIVERSITY
大阪産業大学後援会 刊行物



※撮影時のみマスクを外して撮影しています

第56回
阪駒祭
AR動画
配信

スマホで動画が
見られます！

Special Topic

「がんばってます!!」大産大生!!

レポート 第56回阪駒祭



保護者の皆様へ

後援会の皆様方におかれましては日頃より学園運営に多大なるご支援、ご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

また、昨年は、新型コロナウイルス感染症対策として、学生支援のために多額のご寄附を頂戴しましたこと、重ねて御礼申し上げます。

今年度は、昨年度に引き続き、学生の皆さんの健康と安全を最優先に考え、対面式授業を行うと同時に、リアルタイム映像配信とオンデマンド録画配信も行う「ハイブリッド形式」による授業の実施を教職員一丸となり全力で取り組んでいるところです。

そのような中、法人としても、地域社会貢献の一環、学生・教職員と学園関係者の感染対策、教育の質保証にかかわる対面授業と課外活動を含む学生生活の環境を向上させるため、7月上旬から9月下旬にかけて、大阪産業大学 16 号館 2 階を会場とする新型コロナワクチン職域接種を実施いたしました。

職域接種実施にあたり、皆様にご理解とご協力を賜り、在学生においては、4 割を超える人数（約 3,400 人）が接種いたしました。

引き続き、少しでも多くの科目で対面授業が実施できるよう、キャンパス入構時のサーマルカメラによる検温や教室の消毒作業など、キャンパス内の感染防止策を徹底すると共に、感染対策を徹底して参ります。

また、キャンパス整備に関しては、東キャンパスにおける（仮称）18 号館の建設および南キャンパスにおける（仮称）学生会館の建設をはじめ、学生の皆さんの修学環境と福利厚生の実現に努めて参ります。

今後も、建学の精神「偉大なる平凡人たれ」のもと、社会に貢献できる次世代を担う人材を育てるという本学の社会的責任を果たしていきたいと考えておりますので、後援会の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、後援会の皆様の一層のご多幸とご隆昌を祈念申し上げまして、挨拶とさせていただきます。



学校法人大阪産業大学
理事長

北前 雅人

CONTENTS

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 01 「保護者の皆様へ」理事長ご挨拶 | 08 オンライン支部総会 総括 |
| 02 学長からのご挨拶 | 09 支部総会報告・支部だより |
| 03 『がんばってます！』大産大生！！ | 13 後援会ホームページ・アンケート |
| 05 第56回阪駒祭レポート | 14 保護者ポータルサイト・編集後記 |
| 07 後援会活動報告（上期） | |

P→OSU

P→OSU「Parents ↔ Osaka Sangyo University」

「後援会だより」は、保護者と大阪産業大学をつなぐコミュニティ誌です。

学長からのご挨拶

後援会の皆様方には、平素より本学の教育・研究活動にご理解とご協力を賜り、誠に有り難うございます。様々な大学行事におきまして、今年度もひとかたならぬご支援を頂いております。重ねて厚く御礼申し上げます。

残念ながら昨年度に引き続き、今年度もコロナ禍が継続しております。例年においては精力的に行っている様々な活動、新入生保護者懇談会、就職に関わる講演会や相談会、地区教育懇談会といった行事のいずれも中止を余儀なくされました。皆様の強い思いにも関わらず行事運営が困難な状況であることのご心労をお察しするとともに、皆様にお会いしてご意見を賜ったり交流を深める機会を持てず、大変残念です。少しでも多くコミュニケーションをはかることができるよう工夫を重ねたいと考えております。

今年度もこれまで、コロナウイルス感染状況を鑑みて対応レベルを設定し、「ハイブリッド授業」の対面受講者の割合や、課外活動の制限度合いを柔軟に変化させることで、学生さんの安全・安心と、学習・活動環境の確保の両立を図ってきました。しかしながら、まだまだ試行錯誤の状況は続いており、ご子息ご息女には長期間にわたり様々なご負担をおかけしていることをお詫びいたします。

こうしたなか、オープンキャンパスは初回を除き来場型での実施が叶い、9月期卒業式は規模を縮小しながらも式典を行うことができました。また、阪駒祭も昨年同様、来場者を制限して開催に至りました。少しずつですが、大学においても日常を取り戻す方向で歩を進めることができつつあります。来年3月・4月の卒業式・入学式は式典開催の方向で準備を進めており、このたび、来年度の授業方針を対面原則とする旨を定めました。状況はまだまだ予断を許さないものの、感染防止対策を徹底しつつ、ご

子息ご息女の皆さんにキャンパスライフを謳歌してもらえるよう、教職員一同、できる限りの取り組みを進めていく所存です。後援会の皆様とも引き続き、緊密なタッグを組ませて頂ければ幸いです。今後とも変わらぬご支援、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



大阪産業大学
学長

吉川 耕司



このマークが付いている写真に
かざすだけで動画がご覧になれます!!

詳しくは裏表紙をご覧ください。

POSU にAR機能がつけました 下記の手順でぜひアプリをダウンロードしてください。



STEP1

ARアプリ「あるぞうくん」をダウンロードする

AppStoreまたはGooglePlayで「あるぞうくん」を検索してください。



STEP2

専用QRを読み込む

「あるぞうくん」アプリを起動し、右記専用QRをスマホ等で必ず読み取ってください。



STEP3

ARコンテンツを見る

左のマークが付いている写真全体にかざすとARコンテンツが楽しめます。

※ 一部のスマートフォン・タブレットではご覧いただけない場合があります。※ ARコンテンツの視聴期間は予告なく終了させていただく場合がございます。予めご了承ください。



今回は、コロナ禍により
様変わりした大学生活のなか、
元気いっぱいがんばる大産大生にフォーカス。
学生たちの今や未来のために、新たな取り組みに挑戦している、
6つの学生団体の活動をご紹介します。



本部長 徳山 開人さん
経済学部 4年生

学生健康保険委員会

生理問題対策など、
新企画にチャレンジ！



活動内容は献血の呼びかけや赤十字病院に入院中の子どもとの交流。現団長で24代目の歴史ある団体です

学生への医療費給付、歯科検診やインフルエンザ予防接種の実施、朝食キャンペーンなどが主な活動です。今年度は活動制限を受けて、新たな企画に挑戦。生理の貧困問題対策として、生理用品を無料提供しました。また、熱中症予防のため、スポーツドリンク・冷却バック・うちわを学内で配布。さらに、仕送りや収入が減少した学生のために、パンの無料配布を行いました。学生の健康を守り、充実した学生生活を支えるのが、私たちの役割。表に見えにくい諸問題や支援策を知ってもらうことができ、大きな手応えを感じました。

委員長 岡本 紗和さん
デザイン工学部 3年生



文化会本部

文化会の楽しさを、
全力プレゼン！



有意義な大学生活を送るためにも、文化会の楽しさを広めていきます

文化会各クラブのサポートや、大学と各クラブの連携を担当しています。自粛ムードの中、本部ミーティングもオンラインに移行。とはいえ、各クラブの最新の活動状況や感染対策について情報交換をこまめに行い、それが大きな励みとなりました。新入生歓迎会も中止となり、部員不足を打開したくて、阪駒祭で文化会のプレゼンブースを出展。今後も、文化会の楽しさを広め、全力で支援していきます！クラブは、貴重な出会いや成長の場。是非、積極的に参加して、有意義な大学生活を送って欲しいです。

委員長
平井 智也さん
経営学部 3年生



大学祭実行委員会

テーマは「百旋百笑」。
笑顔と音楽に満ちた阪駒祭。

「百の旋律と百の笑いを届けたい」との願いをのせて、阪駒祭を開催。今年度は来場者を1日3,000人、学生と保護者様に限定させていただきました。そんな中、初の試みとして、ARを使った最先端eスポーツ「HADO（ハドー）」大会を開催。withコロナ時代の新しい遊びを提案しました。今年は登校回数や仲間と会う機会も減りがちですが、阪駒祭で笑いや楽しみをお届けできたことに感謝しています。

詳しくは
P5～6
第56回「阪駒祭」
レポートを
ご覧ください。



AR(拡張現実)を使った最新型のドッジボール

特集 学生団体

「がんばってます!」 大産大生!!



会長 藤井 隆矢さん
経済学部 3年生

学生自治会

学生目線の支援で、 安心感を届けたい。

前期は友達づくりのきっかけとなる交流イベントが開催できない状況で、学生たちの夢の応援と自治会費還元のために、資格取得を支援するプロジェクトを始めました。対象資格に合格すると、受験料の半額を援助するというものです。学生が主体となって運営する自治会だからこそ、学生目線のサポートが実現。申込数も増え、資格取得の後押しになっているようです。

また、WebやSNSでの発信を強化。自治会サイト内に各クラブ紹介を掲載し、新入生向け情報冊子をオンライン化。リアルで会えずとも、繋がり合える環境を整えています。春に中止となった交流合宿が、秋に学内交流イベントとして開催できたのは嬉しかったですね。今後も、リアルとオンラインを交えつつ、安心できる居場所づくりや楽しい交流の機会を増やしていきたいです。



学内のイベントを主催する団体。大学祭ではサポート役として活躍しました



体育会本部

体育会系の元気と、 将来設計を応援。



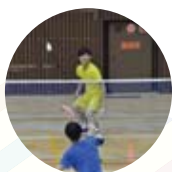
体育会の魅力を発信するために、いろいろなサポートを行っています

本部長 兼本 悠志さん
スポーツ健康学部
3年生

コロナ禍で活動が制限される状況に風穴を開けたくて、今年度から新たな取り組みをスタート。クラブ活動や就職活動が思うように行えない体育会部員のための、就活サポートです。

キャリアセンターと連携し、体育会系に有利な求人情報の提供や企業説明会への参加呼びかけを行い、成果も見え始めています。今後は、部員獲得に悩む各クラブのための宣伝イベント

や体育会合同の体育祭などを、何とか実現できないかと思案中です。感染対策に気をつけながら、体育会の魅力を積極的に発信し、活性化に繋げていきたいです!



赤十字ボランティア

献血活動に加え、 新たなボランティアが始動。



皆さんに喜んでもらうために様々なボランティア活動を進めています

会計担当
湯口 光輝さん
デザイン工学部
3年生

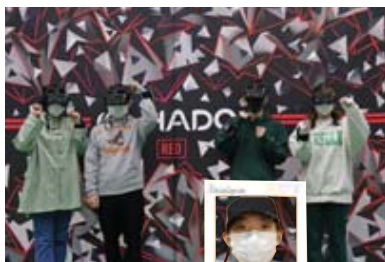
献血活動を中心に、HIV/AIDSの啓蒙活動、子ども食堂、障がい児施設への訪問、救急法の講習会などを行っています。今年度、献血活動は通常通り行いましたが、他の活動は中止に。代わりに新

たな取り組みとして、食品ロス軽減を目指すフードバンク活動を始めました。経済面や健康に不安を抱える学生に廃棄予定だった食材を無料で配り、「食費が浮いて助かる」と喜ばれました。また、HIV/AIDSの啓蒙活動はオンラインに移行。子ども食堂や救急法講習会の再開時期に向けて、今までの実績やノウハウを伝えていくことが次の課題です。

ダンス／中庭ステージにて30分間にわたり7つのチームが次々とカッコいいパフォーマンスを繰り広げ、大いに盛り上がりました



HADO／AR(拡張現実)を使った最新型のドッジボール。世界的にも盛り上がりを見せている日本発のARスポーツが阪駒祭に初登場!



自動車部／部所有のレーシングカーを展示。年に数回サーキット場でのレースに参加するために日々、整備・修理をしています



華道部



百旋百笑～笑顔に 第56回

* 大学祭実行委員会 *

大学祭実行委員会四役より「後援会の皆様へ」

Withコロナの中、第56回阪駒祭を無事開催できましたこと、実行委員一同心よりお礼申し上げます。検温・手指消毒・マスク着用・三密回避など感染症対策を講じ、無事成功に終わり安心しております。引き続き第57回阪駒祭もご支援・ご協力のほどお願いいたします。



会計
勝部 沙紀さん

第56代委員長
平井 智也さん

副委員長
川下 斗生さん

幹事長
弓場 廉真さん

動画
配信中



※撮影時のみマスクを外して撮影しています。
※阪駒祭のようすはAR動画でご覧になれます
頑張りを讀みたいと思います。
でした。実行委員の皆様をはじめ学生さんたちの



ダンスチーム全員で記念撮影



ライフル射撃部



茶華道部



創作文学研究部

令和 3 年度後援会活動報告（上期）

後援会より ご報告

1 学生の福利厚生に対する援助

(1) 寄贈

・新入学生にバックを寄贈いたしました。

(2) 大学祭に対して費用の援助を行いました。

・開催日時：令和3年10月30日～10月31日

・実施場所：大阪産業大学 中央キャンパス

(3) 課外活動

・クラブ・サークル等課外活動に対して及び団体登録料

右記の件につきまして47団体に援助いたしました。

(4) 贈呈

・卒業生に卒業記念アルバムを記念品として贈呈いたしました。

2 学生の就職活動に対する援助

・就職活動の充実を図るため、積極的に支援を行っております。

3 支部活動の助成

・北陸、東海、滋賀、京都、三重、奈良、岡山、西中国、

四国の8地区に支部が結成されており、地域で活動の

ために助成いたしました。

4 海外留学・語学研修の援助

・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、海外留学、

語学研修は実施しておりませんが、再開しましたら積

極的に援助いたします。

5 会員へ支援

・新型コロナウイルス感染拡大の影響にて地区教育懇

談会などを実施することができなかった為、会員の皆

様を支援する目的でQUOカードを送付いたしました。

〔後援会常任委員〕 会長

東 博美（国際経済学科）

副会長

藤村 知子（国際学科）

平本 令子（スポーツ健康学科）

浅田 泉（電子情報通信工学科）

会計監査

北野 嘉樹（商学科）

横村 久美子（建築・環境デザイン学科）

西垣 由美子（環境理工学科）

会計監査

田原 憲博（経済学科）

濱本 利江子（商学科）

藤本 陽一（電子情報通信工学科）

常任委員

小林 知子（国際学科）

小笠原 通晴（スポーツ健康学科）

笹山 茂（国際経済学科）

川村 美保（交通機械工学科）

松本 英理（経営学科）

遠藤 真理（経済学科）

山田 淳子（スポーツ健康学科）

奥和美（経営学科）

小財 清儀（経済学科）

真利 谷加奈子（経済学科）

松本 道代（経営学科）

岡林 小百合（経済学部）

北澤 陽子（経済学部）

石上千寿（都市創造工学科）

宮脇 三徳（都市創造工学科）

北陸地区支部長

森田 美知子（経営学科）

* 令和3年度 常任委員・幹事名簿 *

東海地区支部長

長屋 美智子（スポーツ健康学科）

滋賀地区支部長

卯田 喜代志（経営学科）

京都地区支部長

今西 智子（電子情報通信工学科）

三重・奈良地区支部長

紺谷 久美（電子情報通信工学科）

岡山地区支部長

高藤 貴恵（電子情報通信工学科）

西中国地区支部長

藤本 幸蔵（国際経済学科）

四国地区支部長

宮本 敦夫（都市創造工学科）

〔後援会 幹事会〕

幹事長

藤岡 克則

学生部長／国際学部教授（国際学科）

幹事

大津山 澄明

教務部長／工学部教授（交通機械工学科）

倉橋 幸彦

国際学部教授（国際学科）

露口 亮太

スポーツ健康学部准教授（スポーツ健康学科）

中西 基

経営学部教授（経営学科）

中村 徹

経営学部教授（商学科）

戸谷 裕之

経済学部教授（経済学科）

本田 雅子

経済学部教授（国際経済学科）

高根 慎也

デザイン工学部教授（情報システム学科）

疋田 訓之

デザイン工学部教授（建築・環境デザイン学科）

花田 眞理子

デザイン工学部教授（環境理工学科）

杉山 幸三

工学部講師（機械工学科）

小川 和彦

工学部教授（交通機械工学科）

金岡 正信

工学部教授（都市創造工学科）

青木 孝憲

工学部講師（電子情報通信工学科）

青山 一樹

全学教育機構講師

勝野 友之

事務部部長

富永利和

キャリアセンター部長

川添 伸昭

教務部部長

吉井 義郎

事務部次長

小西 正彦

学生部次長

北村 友

事務部庶務課長

店家 潤治

事務部庶務課／後援会担当

令和3年度支部総会のご報告

本年度は新型コロナウイルスの蔓延により、定期総会は Zoom を使用したオンラインにて開催いたしました。総会の様子は、後援会ホームページに掲載しております。

議事前半は令和2年度の会務報告・収支決算報告・会計監査などの報告があり、令和3年度の役員選出により新支部長はじめ役員が決定しました。

議事後半は令和3年度の事業計画（案）・収支予算（案）の説明がありました。

各支部とも令和2年度の議事および令和3年度の議事につきまして、異議なく承認されたことを報告いたします。



京都支部 6月27日 開催



三重 奈良地区支部 7月3日 開催



滋賀支部 7月4日 開催



四国地区支部 7月10日 開催



北陸地区支部 7月11日 開催



東海地区支部 7月17日 開催



西中国地区支部 7月24日 開催



岡山支部 7月25日 開催

各支部総会の模様は後援会ホームページにて公開しております。
「活動報告：令和3年度支部総会（オンライン）を開催しました」
<https://daisandai-kouenkai.jp/report/90/>



三重・奈良
地区支部
総会

〈7月3日 開催〉



令和3年7月3日（土）にホテル日航奈良にて、第37回支部総会を開催いたしました。

昨年度の書面での報告より、オンライン方式での開催の方が、自分達の顔も見え、思いも伝わり、良かったなと思いました。

役員でリハーサルや文面の検討などを綿密に行い、皆で力を合わせてやってきました。

支部常任委員会では、より一層支部の団結力が増しました。

主な活動は、年4回の支部役員会と年1回の地区懇談会・支部総会が主な活動となっています。

三重・奈良は範囲が広く、主に奈良の大和八木駅付近での会合を行っています。

昨年、今年とコロナ禍の中、対面での支部総会を開催することが困難で役員集めも大変となっています。

是非とも会員様からのご協力をいただけたら大変嬉しく思います。

そんな中でも、私達役員からの勧誘で引き受けてくださったメンバーとは、LINEやメールで繋がり合い、支部役員同士、学校生活や就職活動の状況など、各学年での悩みやあるある話をし合える、とても和やかな集まりとなっています。

今年もまだまだ活動の制限があると思いますが、できる限りの誠意を尽くし、大学と保護者の方との橋渡しとなるよう全員で取り組んで参りますので、皆様のご参加どうぞよろしくお願いいたします。

三重・奈良地区支部長 紺谷 久美

京都
支部総会

〈6月27日 開催〉



昨年からのコロナ禍の影響で、昨年は支部総会の開催が見送られ、今年度は6月27日（日）に初めての試みのオンライン開催となりました。

支部総会へ向けての会議もオンラインでの事が多く、中々集まることができないまま総会の準備を進めてまいりました。コロナ禍でもできるオンライン開催は、会員の皆様が自宅からでも、総会に参加可能という利点があったと思います。初めての事で至らない点も多くあったかと思いますが、皆様の協力があり無事終える事ができました。

ご尽力いただきました、保護者の皆様、大学関係者の皆様有り難うございました。

京都府は南北縦に長く、南は奈良県に接し北は日本海に面しています。京都市は全国的にも観光地として知られていますが、他の地域にも魅力が沢山あります。皆様は「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」「竹の里乙訓」はご存知でしょうか。海の京都は北部の豊かな海、舞鶴赤レンガ倉庫や伊根の舟屋など京丹後の素顔の海に触れ感じられます。森の京都は山の恵みを受けた豊かな森、茅葺屋根が美しい日本の原風景が今も受け継がれています。お茶の京都は800年の歴史を持つお茶所の南部。磨かれたお茶文化や茶畑の眩しい景色が今も息づいています。竹の里乙訓は、京都と大阪を結ぶ交通の要衝で古くから歴史の舞台となります。また竹林が多くかぐや姫伝説発祥の地とも言われています。

京都府は様々な魅力溢れる所です。今のコロナ禍が落ち着きましたら、是非、足を運んでいただければと思います。

京都支部長 今西 智子

四国地区
支部総会

〈7月10日 開催〉



令和3年7月10日（土）に四国支部総会をコロナ禍の元、ホテルクレメント高松にて出席者支部役員8名によりオンライン開催を行い、全ての審議事項が賛成多数により承認され、新役員体制で令和3年度に臨むことになりました。

更なる大阪産業大学の隆盛に寄与すべく役員一丸となって学校並びに学生の皆様方を後援していく事を再確認した総会となりました。一日も早くコロナが収まり通常通りの活発な後援会活動、学生生活が送れる日をいっそう祈念する会となりました。

は じめまして、都市創造工学部3年生の息子を持つ四国支部の宮本敦夫と申します。1年間どうぞよろしくお願いいたします。四国支部は香川、徳島、愛媛、高知の4県の保護者、皆様方と『親も楽しく無ければ、子供も楽しくない!』をモットーに責任感を持って、明るく楽しく元氣よく保護者交流を活発的に行っています。大阪産業大学へ四国から後輩生徒さんを沢山送り込むべく活動を行いたいのですが、このコロナ禍の影響で交流事業など足踏み状態で何もできて無いのが現状です。コロナ禍が納まれば、香川県は、四国水族館やうどん、徳島県は阿波踊りと大塚国際美術館、愛媛はしまなみ海道サイクリングロードとじゃこ天、高知はひろめ市場とよさこい祭りなど名所特産物を活用しながら交流を行いたいと画策しております。このような四国ですので他支部の皆様方も一度四国に旅行に来ていただければ幸いです。最後に大阪産業大学の発展と在校生徒皆様方のご活躍を祈念して、四国支部役員一同一丸となって後援して参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

四国地区支部長 宮本 敦夫

滋賀
支部総会

〈7月4日 開催〉



令和3年7月4日（日）クサツエストピアホテルにて滋賀支部の支部総会を開催いたしました。

コロナ禍の中2年ぶりに、オンライン方式で実施しました。

皆様少し緊張しておられましたが、和やかな雰囲気の中でできました。

後援会事務局には、大変お世話になり安心して進めることができました。

来年度はたくさんの人に参加していただいて開催したいと思います。

滋 賀県は昔から交通の要所として栄えたところ
です。

日本一の琵琶湖をはじめとし、様々な自然にも恵まれています。

なんととっても災害が少なく住みやすいというのが、一番良いところかなと思います。

滋賀支部の役員の皆様も琵琶湖のような大きな心の方が多く、一致団結して頑張っております。

活動の方はコロナ禍の中思うようにできません。

そんな中久しぶりに支部総会をオンラインにて行いました。

なかなか会えなかった役員の皆様とも、打合せ・本番と楽しい時間を過ごすことができました。

後援会会員の皆様におかれましても、今回中止になった教育懇談会・リモート開催の支部総会など、次回通常通り開催できた折には、是非、大勢の方の参加をお待ちしております。

これからもコロナの収束を祈りながら、滋賀支部役員一同、仲良く・楽しく有意義な後援会活動に努力して参りたいと思います。

滋賀支部長 卯田 喜代志

東海地区
支部総会

〈7月17日 開催〉



令和3年度の支部総会は、コロナ感染拡大防止のため、ズームによるオンライン方式で7月17日(土)に開催致しました。役員及び常任委員の8名は、会場に集まり、午前に本年度の計画を審議し、活動計画を定め、午後より、Zoomによる総会を開催しました。役員会では、このようなコロナの中、東海支部の学生のために何ができるだろうか、どのような面で、ご苦労されているか意見交換を行いました。ご意見の中には、遠隔授業により大学に行けなくても、アパート代やWi-Fi経費がかさむことや、親子で遠隔授業を受講したなど、多様なご意見がありました。

東 海支部は、静岡県、愛知県、岐阜県の保護者66名で組織され、支部長を含めた常任委員8名で運営しております。

私は、岐阜県に住んでおり、岐阜県は、飛騨高山、天下分け目の決戦「関ヶ原」、長良川の鵜飼いなど、山と川の地域です。

私の子供は幼少の頃より体操を習っており、高校は青森県の青森山田高校に行き、ご縁がありまして、現在スポーツ健康学部にて在籍し体操を続けております。

本年のオリンピックには、残念ながら出場できませんでしたが、現在は、インカレで頑張っております。

現在の役員は、アメフト部・体操部・バスケ部や他の大学との仲間です。スキューバダイビングを行うサークルなどに、所属している学生の保護者が多く、このような厳しい状況でも楽しく過ごしているようで、大変安心しております。

常任委員会では、それぞれのお子様の状況など、意見を交換し合い、私たち保護者も仲良くし、大学のPRにも努めたいと思います。

東海地区支部長 長屋 美智子

北陸地区
支部総会

〈7月11日 開催〉



今年はオンライン方式で7月11日(日)に開催し、新1年生の保護者の方々にもご参加いただきました。事務局の力強く温かなお心遣いもあり、令和2、3年度の役員紹介、活動・事業案・決算の報告など終えることができました。その後の支部長退任式も、たいへん楽しく笑顔溢れる充実したひと時となりました。次回総会も沢山のご参加を楽しみにしております。

北 陸支部は、富山県、石川県、福井県の3県で構成されています。活動内容は年1回の支部総会と地区教育懇談会のお手伝いと、年3～4回の常任委員会にて会員の皆様と意見交換を行っています。場所は3県の中間地点の石川県金沢駅周辺にて会員の皆様と会食にて親睦を深めています。

大学生にもなると、親が学校に行く機会は、ほばなく子供達との会話も減る一方で、遠方で一人暮らしをする子供達を不安に思いますが、同じ不安に思う会員同士が先輩の保護者様の体験談を聞いて、学生生活の過ごし方から就職活動の取り組み、卒業までの歩みについて和気あいあいと会話しています。

三県のお土産話や、美味しい食べ物の話などなど、興味深いお互いの楽しい貴重な繋がりのおかげで、大産大の温かさや、逆に勇気も頂いて本当に楽しい会になっています。

コロナ禍のなか今年度の支部総会と地区教育懇談会はオンラインでの開催になり、惜しくも会員皆様と歓談できませんでしたが、常任委員会にて皆様の参加を心よりお待ちしております。

北陸地区支部長 森田 美知子

岡山
支部総会

〈7月25日 開催〉



昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により地区教育懇談会は中止となりましたが、支部総会は7月25日（日）にオンライン開催で実施いたしました。保護者の方々に地区教育懇談会という支部活動や大学側の活動、子供たちの学生生活や就職状況などを知っていただく良い機会がなかったことは残念に思います。色々な情報交換もできるとしますので、来年度に地区教育懇談会が開催されましたら多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

岡 山支部は現在、7名の常任委員で活動しております。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により地区懇談会中止、支部総会をオンライン開催での実施となりました。保護者の方々に地区懇談会という支部活動や大学側の活動、子供たちの学生生活や就職状況などを知っていただく良い機会がなかった事は残念に思います。色々な情報交換もできるとしますので、来年度地区懇談会が開催されましたら多くの方のご参加を心よりお待ちしております。今年度は状況の許す限りではございますが、支部役員会等での活動を行い保護者同士の情報交換の場を設ける事ができればと感じております。親元を離れ生活をしている子供達もコロナ禍の影響で思っている学生生活に制限が掛かってしまっている中で日々の生活を送っています。その中でも大学関係者の皆様や後援会役員の皆様のご尽力に深く感謝を申し上げたいと思います。岡山県は古くから山陰～四国への接続ができ近年流通関係の企業進出が多くみられるエリアでもございます。また日照時間も比較的長く1年を通じて雨量が少ない為に多くの特色ある農産物や果物でも有名です。昨今の状況が落ち着きましたら、是非、岡山へお越しください。

岡山支部長 斉藤 貴恵

西中国
地区
支部総会

〈7月24日 開催〉



大学・保護者の皆様、7月24日（土）開催の支部総会にご協力を頂き、有り難うございました。初めてのオンライン支部総会でしたが、後援会事務局のご協力で、滞りなく進行することができました。次年度は対面式で、皆様の顔が見える支部総会と地区教育懇談会が開催されることを希望します。引き続き会員の皆さまのご協力をお願いいたします。

西 中国地区支部会は、広島県・山口県在住の保護者で活動をしています。地域柄、一人暮らしの学生を持つ保護者が多く、不安な思いをしていると思います。コロナ以前は教育懇談会で、保護者は先生方との個別面談で大学生生活のアドバイスを聞いて、大学との繋がりを感じて、不安を和らげることができました。コロナ禍で、教育懇談会は中止となり、役員一同は残念に思っております。次年度は教育懇談会が開催され、多くの保護者が参加し、単位の取得や就職活動等についての個別面談をされることを希望します。学生が楽しい大学生活を過ごせる様に支部として努力していきますので、引き続きご協力をお願いいたします。

西中国地区支部長 藤本 幸蔵

チェックしていますか？

大阪産業大学後援会ホームページ！

大阪産業大学後援会は、今年4月に「大阪産業大学後援会ホームページ」を開設・公開しました。

後援会ホームページは、全ての保護者が後援会会員であるという帰属意識を高め、後援会活動に理解・協力し、情報を共有する「コミュニティサイト」として運営しています。

後援会行事の告知やWebでの参加申込、活動報告や動画での配信、後援会だよりデジタルブックなど後援会情報はもちろん、大学から保護者の皆様へのお願いや報告など、保護者の皆様にとって必要な情報を配信しています。

後援会では、今後もホームページやオンライン配信、保護者ポータルサイトなどを積極的に

に使って、保護者の皆様にタイムリーに後援会活動情報を発信して参ります。

是非、後援会ホームページ「PDSU ONLINE」をチェックしてください。

後援会ホームページはパソコンはもちろん、スマートフォン・タブレットでもご覧いただけます！

〈大阪産業大学後援会ホームページ〉
<https://www.daisandai-kouenkai.jp/>

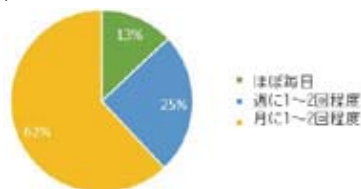


↑後援会ホームページはこちらから↓



「後援会ホームページ」アンケートより

どのくらいの頻度で後援会ホームページをご覧になりますか？



後援会ホームページの情報の探しやすさについて、どのように感じましたか？



後援会ホームページについて
ご意見やご提案がありましたら、ご記入ください。

後援会ホームページの内容・コンテンツをどのように感じましたか？



後援会ホームページについて、総合的にどのくらい満足していますか？



- ・大学の様子が分かる記事を載せて欲しい。
- ・保護者の悩みを相談出来る所が欲しいです。
- ・保護者にとっても意義ある後援会の活動に期待しています。

後援会ホームページ公開にあたり、「後援会ホームページ」Webアンケートを実施しました。皆様から頂いたアンケートのご回答を紹介します。

(一部抜粋)

引き続きWebアンケートを募集しています。

ホームページの使い易さや見易さなど、使ってみたご意見をお聞かせください。また、「こんな記事を載せて欲しい」など、ホームページに対するご希望も受け付けています。

さらに良いコミュニティサイトを目指して、皆様のご意見を反映していきたいと思ひます。

〈アンケートはこちらから〉



使っていますか？「保護者ポータルサイト」！

大阪産業大学では、保護者と学生(ご子息ご息女)と大学を繋ぐツールとして、「保護者ポータルサイト」を発信しています。インターネットを通じ、「お知らせ」や「イベント案内」などの最新情報やご子息ご子女の時間割や成績表も確認できる独自のWebシステムです。是非、ご活用いただきますようご案内いたします。

＝主な機能＝

1. お知らせ、個人伝言

大阪産業大学及び後援会から最新の話題や情報等を提供する掲示板です。

2. 時間割

ご子息ご息女が履修している時間割を閲覧することができます。

3. イベント一覧

後援会が実施する地区教育懇談会、定期総会などの参加の申込みをすることができます。

4. 成績表ダウンロード

ご子息ご息女の成績表をダウンロードすることができます。

5. メール通知設定

大阪産業大学及び後援会からのお知らせやイベントの開催案内などをメールでも通知します。



「成績表ダウンロード」から子供の成績チェックができるので、いろいろ話げできました。

「お知らせ」でインフルエンザ予防接種の割引があると知って、すぐに受けさせました。

奨学金申請の締切日が「お知らせ」に載っていて助かりました。

「イベント一覧」から地区教育懇談会の参加申し込みが簡単にできて便利でした。

「ご利用の保護者の方々から、こんなメッセージをいただきました」

「時間割」をチェックして今、授業中かが分かるので連絡しやすくなりました。

「時間割」で、今日何時頃に帰ってくるのか分かるようになった。

「時間割」チェックで注意したら、サボることが無くなったかな(笑)。

「保護者ポータルサイト」へのアクセス

大阪産業大学 保護者ポータルサイト

検索



AR画面下の
[保護者ポータル
サイト]からも
アクセスできます



編集後記

「後援会だより」最新号をお届けいたします。「後援会だより」は、保護者の皆様と大阪産業大学を繋ぐ「コミュニティ誌」です。

緊急事態宣言解除後、感染者数は低い状態が続いていますが、依然として予断を許さない状況ではあります。しかしながら、大学においては規模を縮小しての大学祭の実施を皮切りに、11月22日(月)から本学授業設定が「レベル2a」から「レベル1」に引き下げられ、多くの学生がキャンパスに戻って来られることになりました。ようやくキャンパスに活気が戻り、学生の皆様と過ごせることに安堵しております。

今回お届けする108号では学生団体特集し、6つの学生団体の活動をご紹介します。また、10月末に開催されました第56回大学祭の様子もお伝えしております。今年のテーマは「百旋百笑」。(百の旋律と百の笑いを届けたい)という学生たちの願いが込められたテーマです。新型コロナウイルスの影響が続く中、入場制限を設けて、感染対策に留意しつつ、様々な苦勞を乗り越えて、安心・安全な大学祭を実施することができました。大学祭実行委員会の学生の皆様の努力と熱意に敬意を表したく存じます。

後援会活動につきましては、令和3年度上期の報告、並びに、各支部総会と支部だよりを掲載しております。紙面を通じまして、各支部を覗いて見てください。各支部がコロナ禍においてもしっかりと活動し、後援会として大学を支えている様子を垣間見ることができると幸いです。

新型コロナウイルスの影響はまだ続いておりませんが、そのような状況にありましても、私たちは共に前向きに、進んでいかなくてはなりません。そのためには皆様のご理解とご支援が必要です。

後援会活動を通じ、本学がさらなる発展を期すよう、ご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

後援会幹事長 学生部長 藤岡克則

P-OSUにAR機能がつきました

後援会の活動や大学のイベント・トピックスを「ムービーニュース」として、お手持ちのスマートフォンやタブレット・PCで動画を見ることができます。また、最新情報や動画の更新なども「お知らせ機能」でお届けします。ぜひ『P-OSU』を愛蔵版としてお楽しみください。

ARコンテンツを見るための準備

STEP1 ≫ アプリのダウンロード

スマートフォン**無料アプリ**「あるぞうくん」を右記QRから読み込みダウンロードしてください。

※QRコードはApp Store、Google Play共通です。



アイフォンの方
Download on the
App Store
アンドロイドの方
ANDROID APP ON
Google play



QRコードリーダーで読み込んでください

ARの使い方 (2回目以降はSTEP1は必要ありません。STEP2よりお進みください)

STEP2 ≫ アプリを起動する

「あるぞうくん」アプリを**起動**してください。

※アプリを立ち上げると右のような画面になります。



あるぞうくん用のQRコードを読み取ってください

STEP3 ≫ 専用QRを読み込む

STEP2の画面になりましたら右記専用QRをスマホ等で必ず読み取ってください。画面右上に「**大阪産業大学**」の文字が表示されれば準備完了です。



専用QR



STEP4 ≫ ARをご覧ください

右ページの指定された写真にスマホをかざすとポップアップ画像が表示されイベントの最新情報やイベント後の様子が動画などでご覧になります。

※ARコンテンツは動画だけではなくさまざまなコンテンツがご覧になります。

このマークのあるページの写真に
スマホをかざしてください



動画
配信中

この写真に
スマホをかざすと
ポップアップ画像が
表示されます。



履歴機能の使い方

専用QRは1度の読み込みでOK!!

初回に専用QRを読み込んでいただくと、次回からはアプリを起動後、右記の赤枠内の履歴をタップし、表示される **P-OSU 後援会だより** をタップすることで都度、専用QRを読み込む必要がなくなります。



画面に
P-OSU 後援会だより
と表示されたら
タップしてください

- 一部のスマートフォン・タブレットのOSのバージョンによってはご覧いただけない場合があります。
- ARコンテンツの視聴期間は予告なく終了させていただく場合があります。予めご了承ください。



「あるぞうくん」の使い方はこちらでもご確認いただけます。「AR蔵 YouTube」▶▶▶